

福岡市科学館

年報

-2018年度(平成30年度)版-



目次

はじめに.....	2	① 基本展示.....	12
1. 館概要.....	3	② 企画展示.....	14
(1) 設置目的.....	3	(3) ドームシアター(プラネタリウム)事業.....	18
(2) 沿革.....	3	① 投映の実施状況.....	18
(3) 事業コンセプト.....	3	(4) 教育普及事業.....	20
(4) 運営基本方針.....	4	① 演示.....	20
(5) 福岡市科学館の約束.....	4	② 体験学習.....	22
(6) ロゴマーク.....	5	③ 学校連携.....	31
(7) 施設概要.....	5	④ アウトリーチ活動.....	33
① 平面図.....	5	⑤ サイエンスナビ活動.....	34
② 諸室面積.....	6	(5) 交流事業.....	35
③ 建物の概要.....	6	① 地域交流.....	35
④ 工事関係者.....	6	② リピート利用に向けた取り組み.....	36
(8) 管理運営.....	7	③ 広報・情報発信の実施状況.....	37
① 組織体制.....	7	(6) 人材育成、ネットワーク形成事業.....	37
② 各種会議体.....	8	① 子ども参画.....	37
2. 平成 30 年度事業報告.....	9	② 運営サポーター (ボランティア).....	38
(1) 利用状況.....	9	③ 連携事業.....	40
① 月別利用状況.....	9	(7) 調査研究事業.....	41
② 団体利用状況.....	9	(8) 施設貸出事業.....	41
③ 利用者の居住地・来館回数・満足度.....	10	(9) スーパーサイエンスジュニア事業.....	41
④ 事業別アンケート実施状況.....	11	(10) その他の実績.....	42
(2) 展示事業(基本展示、企画展示).....	12		

はじめに

ここに「福岡市科学館年報 2018 年度(平成 30 年度)版」をお届けします。この年報は 2018 年度の福岡市科学館の様々な活動を包括的に記載したものです。本科学館は 2017 年 10 月にオープンしたので、2018 年度は 1 年間が初めて丸々あった年となります。したがってこの年報を見れば、本科学館の 1 年間の活動が見通せることとなります。本年報を多くの方々にご覧いただき、本科学館の現状についてご理解を賜りますとともに、率直なご意見、ご批判等をお寄せいただければありがたく存じます。

福岡市科学館では「人が育ち、未来をデザインしていく科学館」という新しい理念を立てています。「人が育つ」ことを何よりも大事にしたいという思いです。科学や自然に好奇心を持つと、それは疑問を持ち、考えをめぐらせ、創造性を磨くことへと進んでいきます。このような道筋こそが「人が育つ」プロセスだと思います。科学館ではそのための工夫をあちこちに仕掛けています。そして、それぞれの興味・関心によってどのような人にもあったプログラムを用意しています。

2018 年度には、2 つの特別展(「恐竜 DINOSAUR～よみがえる恐竜のすがた～」と「スケスケ展ースケると見える仕組みの世界ー)と 4 つの企画展を開催し、いずれも好評を博しました。特に「スケスケ展」は福岡オリジナルのコンテンツで、本科学館での開催後、長崎歴史文化博物館をはじめ巡回展示される運びとなりました。これらの成果は、本科学館だけではとてもなしえるものではなく、他団体との連携・協働のたまものです。関係者の皆様に深く感謝するものです。ドームシアターの投映番組やイベント、基本展示室での演示、体験学習においてもオリジナルなものを重視し、多くのプログラムを新規開発してきました。また「子ども大人も楽しめる」というコンセプトのもと、大人向けにもセミナー・講座、サイエンスカフェ、クラブ活動などを多彩に展開してきました。このようなラインナップは評判もよく、2018 年度だけで 115 万人、開館以来では 180 万人を超える方々に利用していただいています。

ただし開館したばかりでまだまだ未熟な点が多々あると自覚しています。これらを克服し、常に進化し続ける科学館に上げていくためには、市民の皆様の知恵と感性がぜひとも必要です。新しい科学館を市民の皆様とともに創り上げるため、今後ともご協力のほどよろしくお願いします。

2019 年 5 月

福岡市科学館

館長 伊藤 久徳

1. 館概要

(1) 設置目的

子どもたちを始め市民が科学を体験し、楽しむことを通じて、自由かつ自発的に学習することを支援するとともに、福岡の人及び資源と連携し、福岡の将来を担う人材を育成することにより、市民の文化教養の向上に寄与することを目的として設置された。

(2) 沿革

2016年(平成28年)3月25日	福岡市科学館特定事業に関する事業契約の締結
2016年(平成28年)4月1日	設計業務及び開業準備業務のスタート 初代館長に伊藤久徳就任、プロジェクトアドバイザーに高安礼士就任
2016年(平成28年)6月20日	福岡市科学館ホームページ開設
2016年(平成28年)7月1日	科学技術振興機構「科学技術コミュニケーション推進事業ネットワーク形成型」受託
2016年(平成28年)8月1日	九州大学と組織対応型連携契約を締結
2016年(平成28年)10月1日	着工
2017年(平成29年)1月	福岡市科学館ロゴデザイン決定
2017年(平成29年)4月1日	エルガーラホールにて、開館半年前記念イベント開催
2017年(平成29年)8月31日	竣工
2017年(平成29年)9月30日	開館記念式典挙行
2017年(平成29年)10月1日	福岡市科学館オープン 名誉館長に若田光一就任
2018年(平成30年)2月11日	利用者50万人達成
2018年(平成30年)2月15～16日	全国科学博物館協議会(全科協)総会及び研究発表大会等開催
2018年(平成30年)3月24～28日	世界天文コミュニケーション会議2018 in 福岡(CAP2018)開催
2018年(平成30年)6月10日	利用者100万人達成
2018年(平成30年)9月29日	利用者150万人達成
2018年(平成30年)10月	開館1周年記念事業開催

(3) 事業コンセプト

「サイエンス&クリエイティブ FUKUOKA」

科学と感性の交流拠点として

福岡から未来を創造していく科学館

福岡市の持つポテンシャルを最大限にいかし、科学と感性を融合させた新しい活動展開を行うとともに、科学館を拠点とした福岡における新たな交流と人材育成を図り、福岡の人々とともに未来の福岡を共に創造していく「未来創造型のミュージアム」をめざします。

(4) 運営基本方針

人が育ち、未来をデザインしていく科学館

福岡市科学館は地域とともに人の成長を支えることを第一に考えます。

人は生まれたときから能動的な学習者であり、周りの人々を含む環境と相互作用しながら育ちます。科学館は、その育つ環境を科学の面からつくるものであり、成長を支えるものと考えています。

ひとりの人が育つには、自らが好奇心を抱き、疑問を持ち、考えを進め、創造性を磨くことが必須です。そしてそのような経験を経た人は豊かな社会性をも身につけられるはずで

す。そのような子どもたちを中心とする人の成長を支援するという意味を込めて、「人が育つ」科学館を目指します。

福岡市科学館は「人が育つ」しくみを様々に工夫していきます。

そのためには、何よりも展示やプログラムが子どもたちを始めとしてすべての人に楽しいものでなくてはなりません。

常に「科学の見せ方・示し方」を工夫・更新し、心に響く驚きと喜びを生み出します。

そしてそれを疑問・探求・創造へとつなげていきます。また人と人の交流と協働を大切にします。

人は、人との交流によって新たな世界が広がり、人との協働によって未来を描くことができるからです。

同時に私たちは、「人が育つ」ことを社会的な広がりの中で捉えています。

すなわち、「人が育つ」社会・地域づくりをも担うということです。

そのためには、他の文化施設・研究機関等さまざまな機関と連携し、家庭・学校・地域の団体等と協働する必要があります。

そしてその延長として、子どもたちの可能性ある未来と「科学は文化」と認知される社会を展望しています。

これらのことを「未来をデザインする」という言葉で表現しています。

(5) 福岡市科学館の約束

福岡市科学館は次のことをお約束します。

ほぼすべての項目で人が主語になり、またそのために福岡市科学館は何をなすべきかを明記しています。

1. 科学を担う人やクリエイターなどと市民とが交流することによって、新しいサイエンスコミュニケーションのあり方を提案していきます。
2. 幼児から高齢者までに対応する展示とプログラムを充実することによって、すべての人が科学を楽しみ、創造するよるこびがある科学館をつくります。
3. 子どもたちの好奇心・疑問・考える力・創造性が育つ機会を提供することによって、一人ひとりの科学する力が伸びることに寄り添います。
4. 多様な市民、科学者、教員、保護者などと科学の協働プログラムを開発することによって、子どもたちが社会のなかで成長できる環境づくりに貢献します。
5. 福岡の人、モノ、コトなど、様々な資源を活用することによって、市民が科学的な視野で地域とその未来をデザインし、発信する活動を支援します。
6. 利用者との対話・交流を進めることによって、施設や事業の改善に努め、日々進化する科学館を目指します。

(6) ロゴマーク

Original Viewpoint / 独自の着眼点

すべての発見のスタートラインは、疑問を持つこと。身のまわりのあらゆることに、独自の感性でレンズを向け、マイクロあるいはマクロの世界を見つめることで生まれる気づきの連続。それは、発見と新たな疑問、そして限りない可能性を与えてくれる。

レンズを通して見えるものは、すべてが科学の世界。何にレンズをかざしてどこに着眼するか、その独自性を尊重して、だれもが疑問を自ら解き明かし、発見する驚きと喜びを体験する場。福岡市科学館は、「サイエンス&クリエイティブ」で新たなステージへ。

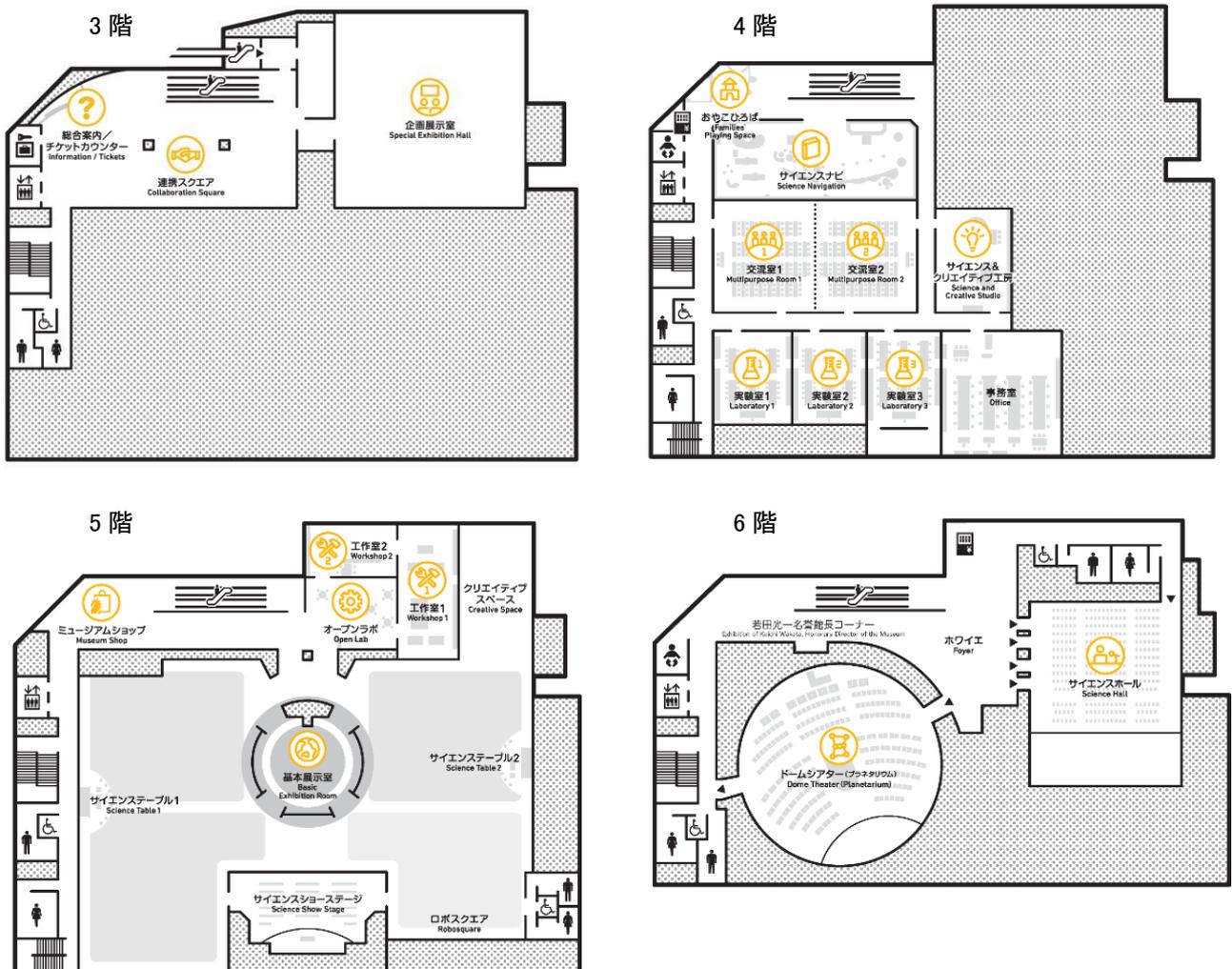
科学に不可欠な「着眼点」を表現したロゴマーク。フォーカスすることで、気づきや発見をもたらすレンズであり、空から眺めた福岡市科学館のシルエットでもある。ただし、着眼点次第で見え方は無限。あなたは何に見えるだろうか。



(7) 施設概要

福岡市科学館は、複合商業施設「六本松421」内の3階～6階に設置。

① 平面図



② 諸室面積

階	名 称	面積(m ²)	席数
6	サイエンスホール	426.51	300
	ドームシアター	463.53	220
	ホワイエ	442.87	—
5	基本展示室	1,895.24	—
	工作室1	120.49	—
	工作室2	72.11	—
	オープンラボ	86.92	—
	ミュージアムショップ	62.50	—
4	サイエンスナビ(※1)	237.32	—
	交流室1	163.11	100
	交流室2	165.08	100
	サイエンス&クリエイティブ工房	111.81	—
	実験室 1	104.40	48
	実験室 2	100.60	48
	実験室 3	133.79	48
3	ウェルカムホール	52.76	—
	エントランスホール	62.68	—
	連携スクエア(※2)	281.40	—
	企画展示室	510.12	—

※1 科学に関する興味や疑問等について、更に多彩な情報を探索できる無料エリア

※2 企業展示ブース

延床面積合計(バックヤード含む) 10,150 m²

③ 建物の概要

建物名称	六本松 421
所在地	福岡県福岡市中央区六本松 4-2-1
用途	複合型商業施設
敷地面積	約 9,946 m ²
総延床面積	約 37,000 m ²

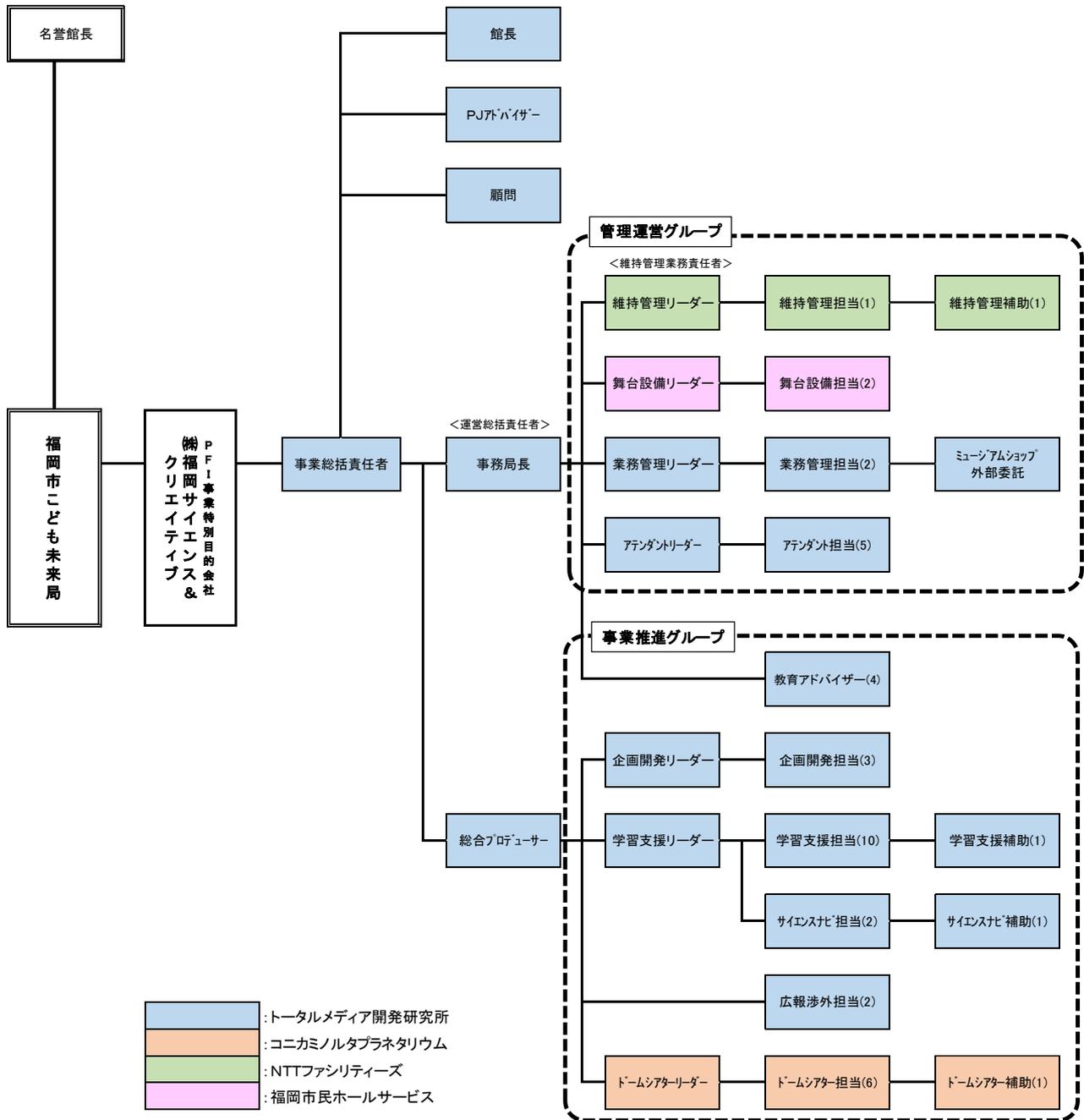
④ 工事関係者

設計	施工
建設、設備	内装、建築
株式会社 NTT ファシリティーズ	日建建設株式会社
株式会社匠建築研究所設計共同事業体	電気設備
株式会社トータルメディア開発研究所	株式会社島田電気商会
展示	機械設備
株式会社トータルメディア開発研究所	山本設備工業株式会社
ドームシアター	什器、備品
コニカミノルタプラネタリウム株式会社	宮川建設株式会社
	展示工事
	株式会社トータルメディア開発研究所
	ドームシアター工事
	コニカミノルタプラネタリウム株式会社

(8) 管理運営

① 組織体制

(平成31年3月時点)



② 各種会議体

分類	会議名称	開催頻度	目的・内容等
福岡市	指定管理者 評価委員会	2回／年 (予定)	福岡市が設置する第三者による事業評価委員会。事業者が行う自己評価結果を報告し、客観的な評価と総合して目標達成指標に対する定量的な評価と、事業プログラムの定性的な価値評価を提示し、評価結果を積極的に公開していくことで、事業者による運営状況の透明性の確保と利用者への説明責任の対応を図る。
事業者	運営連絡協議会	1回／月	科学館の運営・維持管理業務について、直近の実績と今後の計画について福岡市に報告・調整を行うほか、関連する情報の共有や協力体制の検討を行う。
	コアメンバー会議	1回／月	館を運営する事業者の幹部で構成され、館のミッションと事業内容との調整を図る。
	サイエンス コミュニケーション 開発会議	4回／年	館長を含む有識者で構成され、今後の館運営の方向性の検討を行う。
	外部評価委員会	1回／年	事業者が設置する外部有識者による事業評価委員会。前年度の事業報告に対する評価・提言等を行う。

● サイエンスコミュニケーション開発会議 分科会

サイエンスコミュニケーション開発会議で提示されたテーマに基づき、研究者やクリエイターと館スタッフで組織され、課題等を検討する。2018年度(平成30年度)は、以下の4つの分科会を開催。

- ・新しい科学の動向と情報分科会
- ・新たなサイエンスコミュニケーションと市民参画プログラム分科会
- ・展示・プログラム分科会
- ・クリエイター参画分科会

2. 平成 30 年度事業報告

(1) 利用状況

① 月別利用状況

(単位:人)

項目	2018 年度(平成 30 年度)													年度計	構成比
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月			
開館日数(日)	27	27	26	28	30	26	26	26	24	26	24	28	318		
利用者数	148,440	110,484	67,310	122,658	232,655	103,163	61,123	61,108	47,623	55,910	67,653	78,510	1,156,637	100%	
1日平均	5,498	4,092	2,589	4,381	7,755	3,968	2,351	2,350	1,984	2,150	2,819	2,804	3,637	—	
ドームシアター	20,971	20,538	18,972	24,347	37,937	21,929	15,158	15,068	12,506	14,235	14,802	19,604	236,067	20%	
基本展示室	45,517	36,573	28,991	47,576	88,347	35,742	24,759	21,475	20,059	24,035	26,567	37,004	436,645	38%	
企画展示室	37,950	26,710	240	19,023	46,081	19,328	4,068	5,502	0	0	780	2,201	161,883	14%	
サイエンスナビ	25,461	21,881	15,494	25,102	43,394	21,407	12,800	12,745	11,090	13,059	20,840	15,798	239,071	21%	
その他(※1)	18,541	4,782	3,613	6,610	16,896	4,757	4,338	6,318	3,968	4,581	4,664	3,903	82,971	7%	

※1:各種体験学習プログラムの実参加人数と貸室利用人数を集計

② 団体利用状況

(単位:団体)

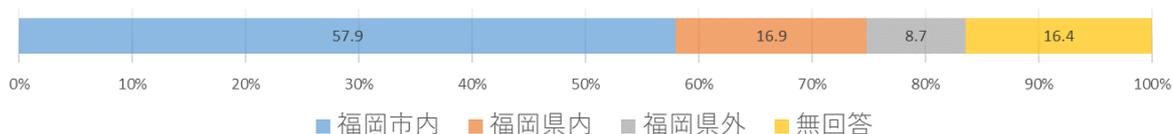
項目	2018 年度(平成 30 年度)													年度計	構成比
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月			
開館日数(日)	27	27	26	28	30	26	26	26	24	26	24	28	318		
団体系館数	14	50	83	73	73	65	107	102	56	46	56	38	763	100%	
1日学習(※2)	0	8	16	9	3	15	20	22	15	15	16	8	147	19%	
学校等団体	8	27	37	33	3	27	55	47	24	22	29	18	330	43%	
一般団体	6	15	30	31	67	23	32	33	17	9	11	12	286	38%	

※2:福岡市立小学校の4年生向け学習プログラム(大規模校を分割し、134校 147団体実施)

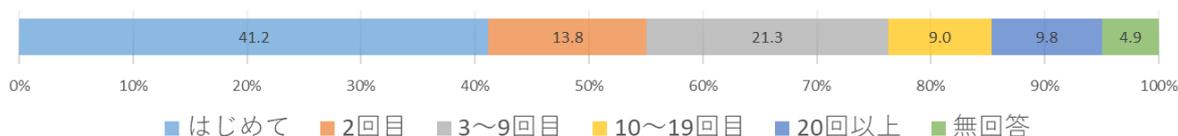
③ 利用者の居住地・来館回数・満足度

福岡市科学館 2018(平成 30)年度利用者アンケートからデータを抜粋。

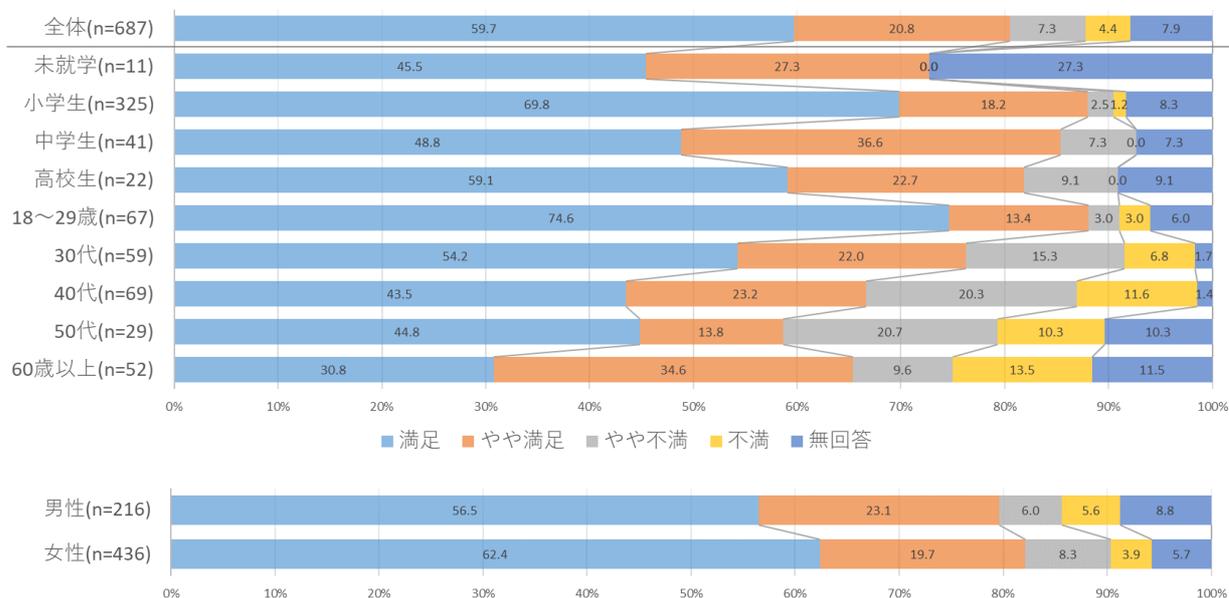
- **居住地 (n=687)** 設問「あなた自身についてお聞かせください:お住まい」
福岡市内の居住者率が 57.9%と、近隣在住者の比率が高い。



- **来館回数 (n=687)** 設問「当館に来られたのは何回目ですか」
「はじめて」の利用者が 41.2%を占める。



- **満足度** 設問「当館を体験してみていかがでしたか」
全体的に満足比率は高く、80.5% (無回答を除くと 87.4%) となっている。40~50 代で不満比率が 3 割を超えるが、18~29 歳では「満足」回答が 74.6% (無回答を除くと 93.6%) と最も高い。



④ 事業別アンケート実施状況

大分類	小分類	活動名	実施時期	回収数	備考	
展示事業	特別展・企画展	スケスケ展	7/14(土)～9/24(月)	240		
		絵本とサイエンス	8/3(金)～9(木)	35		
		サイエンス☆どんたく	11/14(水)～25(日)	73		
ドームシアター事業	スペシャルイベント	いたるところに科学2019	2/1(金)～25(月)	342		
		春のよしもとドームシアター	4/14(土)	21		
		星のお兄さんプラネタリウムショー	4/21(土)	92		
		恐竜くん特別トークショー	5/5(土)	85		
		COLTECOスペシャルライブ	5/19(土)	25		
		天の川に思いを馳せて	6/2(土)	55		
		音楽を聴きながら星を描こう	6/30(土)	30		
		星語り 星空を語りつくす七夕の夜	7/7(土)	126		
		夏の天文講演会 火星大接近	7/28(土)	61		
		ドームシアター全天周映像祭り	8/4(土)	38		
		星のお兄さんプラネタリウムショー	8/18(土)	48		
		惑星を旅するプラネタリウムライブ	9/8(土)	43		
		お月見スペシャル！星語り	9/22(土)	82		
		はやぶさ2宇宙最前線	10/27(土)	72		
		声優星空朗読会ほし×こえ	11/10(土)・11(日)	466		
		流れ星の夜にゴスペルを	11/17(土)	41		
		Live！オーロラ	12/1(土)	130		
		クリスマススペシャルコンサート	12/22(土)	61		
		KAGAYAスペシャルトークショー	1/5(土)	93		
		新春スペシャル！星語り	1/12(土)	80		
		手裏剣スペシャルライブ	2/2(土)	140		
		坂本美雨スペシャルライブ	2/16(土)	135		
		星兄の爆笑プラネタリウムショー	3/16(土)	65		
	COSMIC DANCEスペシャルライブ	3/30(土)	27			
	その他	2018年夏番組	8/7(火)～26(日)	22	抽選で当たる「想いをかなえるプラネタリウム」	
	教育普及事業	科学実験	透明骨格標本	12/22(土)～24(月・祝)	66	
		ものづくり体験	光る恐竜マグネットを作ろう！	4/1(日)～5/13(日)	84	
ぷるぷる！オーロラキャンドルをつくろう			8/11(土)～26(日)	95		
セミナー・講座		ワンミニットムービー	8/20(月)～21(火)	15		
		透明骨格標本	9/17(月・祝)	15		
		若田光一宇宙飛行士と語る会	10/21(土)	340		
		次世代エンジニア育成国際ハッカソン	11/16(金)～18(日)	43	参加者・見学者含む	
		ロボラボプログラミング教室	11/23(金・祝)	17		
		コミュカってなんだ？	12/17(月)	31		
		講演会 壮絶な宇宙飛行士のドラマ	2/10(土)	85		
		ものづくり博覧会	3/27(水)～29(金)	76		
サイエンスカフェ		カイクの繭から糸をひこう	2/24(日)	36		
		プロトセル	10/7(日)	16		
		プロトセル 分裂編	12/8(土)	13		
		ためになる牛肉のサイエンス	1/11(金)	24		
		寒い時こそ気を付けよう！食中毒	2/6(水)	12		
		SDGs×福岡市科学館	2/9(日)	101		
フィールドワーク		館長のキチョーな気象のはなし2	2/10(日)	17		
		まちなか草木調査隊	12/9(日)・3/16(土)	12		
		サイエンススポットまち歩き	5/19(土)・7/21(土)・11/24(土)・2/17(日)	46		
		はじめてのフィールドワーク	11/7(水)・12/21(金)・1/16(水)・3/8(金)	24		
		福岡管区気象台ツアー	2/3(日)	19		
クラブ活動		水を知る旅に出よう	3/21(木・祝)	17		
		無線	3/17(日)	10		
		発明	3/23(土)	10		
		ネイチャー	3/23(土)	18		
		ロボット	3/24(日)	19		
	実験研究	3/21(木・祝)	18			
	プログラミング	3/21(木・祝)	19			
	デジタル工作	3/21(木・祝)	3			
	みんなでつくるみんなの科学館	3/22(金)	6			
	1日学習	1日学習利用アンケート	随時	115	引率教諭が回答	
その他団体	団体来館アンケート	随時	34	H30年秋から開始		
	運営サポーター(ボランティア)	運営サポーター発表会	3/24(日)	28	一般来場者が回答	
人材育成、ネットワーク形成事業						
小計				4,212		

(2) 展示事業(基本展示、企画展示)

① 基本展示

1) 展示テーマ

5階基本展示室において、「宇宙」「環境」「生活」「生命」と、未来について考える「フューチャー」からなる参加体験型の展示を通じて、来館者が科学とその見方を楽しく学ぶことができる。

展示テーマ	展示内容
宇宙	宇宙の広がりや様々な方面からアプローチした地球の姿などを体験しながら学ぶ。
環境	地球の環境や生態系、エネルギーの使われ方などを知り、環境の大切さを学ぶ。
生活	交通システムや地震対策、新しいテクノロジーなど、暮らしを支える技術を学ぶ。
生命	体のしくみ、生物の進化などの生命の不思議や最新の医療技術について学ぶ。
フューチャー	サイエンスとクリエイティブの両方の視点から科学技術の今を学ぶ。また、科学の力で新しい星をつくりだすなど、自分たちの未来を考える。



宇宙



環境



生活



生命



フューチャー

2) 展示更新

更新箇所	更新内容	公開日	備考
クリエイティブスペース	360° 3DVR シアター「4D 王」 全周を囲む空間の中で3D 眼鏡を使って様々な立体視コンテンツを体験	9 月 29 日	クリエイティブスペース プロデュースコンテスト 大賞受賞作品 株式会社ピー・ビーシステムズ
サイエンス&クリエイティブラボ	未来の有機ELを担う新たな有機化合物を組み合わせる生み出す体験型展示「発光分子研究所」	3 月 6 日	監修：九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター 安達千波矢研究室



クリエイティブスペース



サイエンス&クリエイティブラボ

② 企画展示

1) 特別展

〈1〉特別展「恐竜 DINOSAUR～よみがえる恐竜のすがた～」

- [1] 開催趣旨 化石をもとに恐竜に命を吹き込む作業、すなわち「恐竜の復元」をテーマに、現在の恐竜像について多様な骨格標本や復元模型、ロボット等で科学的に紹介。
- [2] 開催期間 2018年3月17日(土)～5月13日(日)
開催日数 53日
- [3] 入場者数 90,008人
- [4] 会場 3階 企画展示室
- [5] 主催 福岡市科学館、読売新聞社、FBS 福岡放送
- [6] 特別協力 福井県立恐竜博物館
- [7] 後援 福岡市教育委員会、福岡県、福岡県教育委員会、FM FUKUOKA、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、福岡県私立幼稚園振興協会、福岡県保育協会、福岡県PTA 連合会、福岡市私立幼稚園連盟、福岡市保育協会、福岡市PTA 協議会
- [8] 協賛 株式会社スターフライヤー
- [9] 入場料 一般 1,200(1,000)円、高校生 900(700)円、4歳以上中学生 700(500)円
カッコ内は前売、および30人以上の団体料金
- [10] 展示内容 アクロカントサウルス全身骨格、トリケラプス全身骨格、餌やりロボットブラキオサウルス 等
- [11] 関連イベント



内容	実施日	会場
ドームシアター一般番組「恐竜の記憶」放映	2月1日～5月31日	6階 ドームシアター
光る恐竜マグネットをつくろう！	3月24日～5月13日 日の土日	5階 工作室
本物！岩石から植物化石をほり出そう！	4月2～6日	6階サイエンスホール、 4階実験室
恐竜絵本おはなし会とミニ工作	4月14日、5月12日	4階 サイエンスナビ
親子新聞教室 講師：読売新聞社	4月30日	4階 実験室
NHK「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」in 福岡市科学館 ゲスト：北海道大学総合博物館准教授 小林快次さん、他	5月4日	6階 サイエンスホール
恐竜くん特別トークショー「恐竜くんと一緒に恐竜の旅に出かけよう！」	5月5日	6階 ドームシアター

〈2〉特別展「スケスケ展—スケると見える仕組みの世界—」

- [1] 開催趣旨 様々な生物や物の中身を「スケる(透ける)」を通じて紹介。
- [2] 開催期間 2018年7月14日(土)～9月24日(月祝)
開催日数 86日
- [3] 入場者数 84,266人
- [4] 会場 3階 企画展示室
- [5] 主催 福岡市科学館、西日本新聞社、RKB毎日放送
- [6] 学術協力 九州大学総合研究博物館
- [7] 協力 青島文化教材社、河合楽器製作所、北九州市立自然史・歴史博物館、キリンビバレッジバリューベンダー、久留米工業大学、名古屋市科学館
- [8] 企画・制作 空気株式会社
- [9] 入場料 一般(高校生以上) 1,000(900)円、小・中学生 600(500)円
カッコン内は前売、および30人以上の団体料金
- [10] 展示内容 にんげんスケスケ(自分の体が透けたように見えるインタラクティブ展示)、九州大学総合研究博物館所蔵の骨格標本、透明骨格標本、クラゲなど透明な生物、透明のピアノ 等
- [11] 関連イベント



内容	実施日	会場
煮干しの解剖教室	7月14～16・21・22・28・29日、9月1・2・8・9日	4階 実験室 他
葉脈標本をつくろう	7月14・16・21・22・28・29日、9月9・15～17・22～24日	4階 実験室 他
ペンの色のひみつを探ろう	8月11・12・18・19日、9月15～17・22～24日	4階 実験室 他
ぷるぷる！オーロラキャンドルをつくろう	8月11・12・18・19・25・26日	4階 実験室 他
透明骨格標本のひみつを探ろう	9月17日	4階 実験室 2

2) 企画展

〈1〉企画展「絵本とサイエンス！」(絵本ミュージアムサテライト企画)

- [1] 開催趣旨 2007年から毎年アジア美術館で開催している「絵本ミュージアム」。そのサテライト企画として、科学絵本で科学の世界の広さを実感できる機会を提供。
- [2] 開催期間 2018年8月3日(金)～9日(木)
開催日数 7日
- [3] 入場者数 10,744人
- [4] 会場 5階 オープンラボ 他
- [5] 主催 テレビ西日本
- [6] 共催 福岡市科学館
- [7] 入場料 無料(ただし一部イベントは材料費が必要)



[8] 展示内容 科学絵本、科学おもちゃ、月写真撮影コーナー、化石 等

[9] 関連イベント

内容	実施日	会場
チャドとクラークのオリジナル絵本を作ってみよう 講師:モンブラン・ピクチャーズ株式会社	8月3~9日	5階 工作室2
絵本ってどうやってできてるの?	8月3~9日	4階 実験室1
親子で楽しめる! 星座を描いてドームシアターで見よう! オリジナル星座作り	8月3~9日	4階 サイエンス&クリエイティブ工房
親子で楽しめる! 星座を描いてドームシアターで見よう! オリジナル星座お披露目会&特別番組放映	8月8・9日	6階 ドームシアター
実験・発見・理科読! 音の本 講師:NPO 法人ガリレオ工房理事 土井美香子さん	8月6日	5階 工作室1
テレビ西日本アナウンサーによる 絵本の読み方講座 講師:田久保尚英さん・津野瀬果絵さん	8月8・9日	6階 サイエンスホール
テレビ西日本アナウンサーによる 科学絵本のおはなし会 講師:田久保尚英さん・津野瀬果絵さん	8月8・9日	6階 サイエンスホール

〈2〉企画展「宇宙展 2018」

- [1] 開催趣旨 福岡市科学館開館1周年を記念して、日本の宇宙開発技術の特集し、日本が開発したロケットや人工衛星等について紹介。
- [2] 開催期間 2018年9月29日(土)~10月21日(日)
開催日数 20日
- [3] 入場者数 13,051人
- [4] 会場 6階 ホワイエ
- [5] 主催 福岡市科学館
- [6] 提供 宇宙航空研究開発機構(JAXA)
- [7] 入場料 無料
- [8] 展示内容 H-IIA ロケットの先端部(フェアリング)の実物、宇宙服のレプリカ 等



〈3〉企画展「サイエンス☆どんたく」

- [1] 開催趣旨 福岡市内を中心に自然科学系活動に関わる団体等が一堂に集まりワークショップ等を展示。本年度は「科学につどい出会う秋」をテーマに開催。
- [2] 開催期間 2018年11月14日(水)~25日(日)
開催日数 11日
- [3] 入場者数 5,502人

- [4] 会場 3階 企画展示室
 [5] 主催 福岡市科学館
 [6] 出展団体 一般社団法人くおかFUN、大牟田市動物園、九州大学iTOP、九州大学PLANET-Q、筑紫女学園高等学校天文部、博多昆虫同好会、福岡きのこ友の会、福岡県立城南高等学校、福岡県立柏陵高等学校生物部、福岡県立福岡高等学校化学部、福岡工業大学附属城東高等学校自然科学部、福岡市環境局保健環境研究所、福岡市植物園、福岡植物友の会、福岡大学理学部附属野科学科生物物理研究室、福岡大学理学部附属野科学科物理教育研究室（16団体）



- [7] 特別ゲスト 島根県江津市立桜江小学校 木色泰樹先生
 [8] 提供 福音館書店
 [9] 入場料 無料
 [10] 内容(抜粋) パネルの森(出展団体の活動紹介)、ステージ(九州大学学生サークル iTOP によるサイエンスショー、木色泰樹先生によるサイエンスショー「Qバンはかせのおもしろ実験」、他)、ワークショップ(博多昆虫同好会による「ミニ昆虫標本づくり体験」他)、ミニドーム(筑紫女学園高等学校天文部「秋の夜空と星物語」)

〈4〉企画展「いたるところに科学 2019」

- [1] 開催趣旨 科学的な見方で周りを見ると、日常のいたるところに科学が潜んでいることを伝える企画展。2019年度は季節・気象をテーマに開催。
 [2] 開催期間 2019年2月1日(金)～25日(月)
開催日数 22日
 [3] 入場者数 20,415人
 [4] 会場 4階サイエンスナビを中心に館内各所
 [5] 主催 福岡市科学館
 [6] 入場料 無料
 [7] 展示内容 クイズラリー、写真クイズ、みんなの桜の開花予想、サイエンススポット情報の追加 等
 [8] 関連イベント



内容	実施日	会場
いたるところに科学 館長ツアー	2月2・23日	館内の無料エリア
伊藤館長と行く!福岡管区气象台ツアー	2月3日	福岡管区气象台
館長のキチョーな気象のはなし2～桜編～	2月10日	4階 実験室2
サイエンススポットまち歩き～冬～	2月17日	福岡城址周辺
講演会「私たちの住む太陽系を探索する！」 講師: JAXA 教授 佐藤毅彦さん	2月24日	5階 基本展示室内サイエンスショーステージ

(3) ドームシアター(プラネタリウム)事業

① 投映の実施状況

1) 投映番組

最新鋭のプラネタリウムシステムを駆使し、宇宙の最新情報を積極的に紹介し、クイズなどの観覧者とのインタラクティブな展開を取り入れるなど、新しいスタイルの生解説投映を実施。

A. 一般投映

種別	番組名	投映期間(2018年度)	回数(回)	利用者数(人)	
オリジナル制作番組	スペースフロンティア～宇宙飛行士この一歩の為に～	4月29日～5月6日、7月21日～8月26日、12月22～27日、1月2～6日	64	10,030	
	宙語り春 天の川銀河を探った天文学者	4月1日～5月31日	100	10,432	
	宙語り夏 火星大接近 2018	6月1日～9月3日	148	18,537	
	宙語り 2018 秋 知ってる？月のヒミツ	9月5日～12月3日	175	12,279	
	宙語り 2018 冬 HAYABUSA2	12月5日～3月4日	149	9,068	
	宙語り 2018 春 電脳的大宇宙	3月6～31日	55	5,090	
全国配信番組	子ども向け	ポケットモンスター サン&ムーン	4月1日～5月31日	79	12,626
		銀河鉄道99 赤い星ペテルギウスいのちの輝き	4月30日～7月18日	21	1,875
		ちびまる子ちゃん 星にねがいを	6月1日～9月30日、3月24～31日	175	31,332
		こぐま座のティオ 星空大冒険	8月8・9日、10月6日～1月27日	44	5,428
		ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ～	10月1日～1月31日	97	12,307
	大人向け	妖怪ウォッチ プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい！	2月1日～3月31日	75	11,417
		恐竜の記憶	4月1日～5月31日	104	10,121
		君と見る流れ星 starring 秦基博	6月1日～1月30日	224	27,662
		WE ARE STARS	8月27日、9月2・5・9・17・19・24・30日	8	908
		銀河鉄道の夜	10月1日～3月31日	181	13,749
	平原綾香 いのちの星の詩(うた)	2月1日～3月31日	87	5,776	
計			1,786	198,637	



オリジナル制作番組

B. スペシャル投映

番組名	投映期間(2018年度)	回数(回)	利用者数(人)
Feel the Earth Music by 葉加瀬太郎	4月1日～5月30日	46	2,527
南極ヒーリング ～この地球(ほし)の果てで～	6月1日～9月30日	90	4,195
サカナクション グッドナイト・プラネタリウム	7月22日～8月27日	30	3,197
スキマスイッチ 宇宙の奏(かなで)	10月1日～1月30日	70	3,059
イルカの星 PLANET of DOLPHINS	2月1日～3月31日	42	1,438
計		278	14,416

C. 学習投映

種別	番組名	投映期間(2018年度)	回数(回)	利用者数(人)
小学校4年生向け	月と星	5月10日～3月20日	129	16,089

2) スペシャルイベント(STARRY NIGHT JAM)

音楽、アート、映像、語りなど、毎回、各分野で活躍するゲストを招き、星空の下で味わう感動の体験を提供。

イベント名	実施日	回数回	利用者数(人)	出演者等(敬称略)
vd13 春のよしもとドームシアター	4月14日	2	61	なかやまきんに君、だんごばーな、ぶんぶん丸、マサル、カイヤ
vd14 爆笑!星のお兄さんプラネタリウムショー	4月21日	2	275	星のお兄さん
vd15 恐竜くん特別トークショー「恐竜くんと一緒に恐竜の旅に出かけよう!」	5月5日	2	253	恐竜くん
vd16 COLTECO スペシャルライブ	5月19日	1	59	COLTECO
vd17 星降る夜会～天の川に思いを馳せて～	6月2日	1	179	鶴田弥生、龍山康朗
vd18 音楽を聴きながら星を描こう～親子で楽しむプラネタリウム企画～	6月30日	1	215	fumika、ミサンガ、金箱淳一
vd19 セツァスペシャル! 星語り～星空を語りつくすセツァの夜～	7月7日	2	430	
vd20 夏の天文講演会「火星大接近」	7月28日	1	215	山岡均
vd21 夏休みスペシャル!ドームシアター全周映像祭	8月4日	2	244	NHK エンタープライズ 他
vd22 夏の暑さも笑いでふっとばせ!星のお兄さんプラネタリウムショー	8月18日	2	430	星のお兄さん
vd23 COSMIC DANCE～惑星を旅するプラネタリウムライブ～	9月8日	1	98	KAMRA、中尾モンチ、Yuki ANAI、PicoPicoHammer
vd24 お月見スペシャル! 星語り～星空と音楽のタベ～	9月22日	2	390	
vd25 手塚葵スペシャルライブ ※台風接近に伴い中止	10月6日	—	—	
vd26 ハロウィン★ドームスペシャル! 探査機「はやぶさ2」宇宙最前線	10月27日	2	144	寺蘭淳也、大貫美鈴、中野多恵
vd27 声優星空プラネタリウム朗読会 ほし×こえ【福岡公演】 羽多野渉×豊永利行	11月10日・11日	4	864	羽多野渉、豊永利行
vd28 TEAM SURPRISE プラネタリウムライブ～流れ星の夜ゴスペルを～	11月27日	1	159	TEAM SURPRISE

vd29 スペシャルトークLive! オーロラアラスカの夜空をドーム間で生中継	12月1日	2	428	古賀祐三
vd30 クリスマス・スペシャル・コンサート	12月22日	2	222	畑野圭慧、松本さくら、田元真木
vd31 KAGAYA スペシャルトークショー～世界に星空と夢を求めて～	1月5日	1	215	KAGAYA
vd32 新春スペシャル! 星語り～冬の星空散歩～	1月12日	2	304	
vd25 手島葵スペシャルライブ ※10月6日の振替公演	2月2日	2	430	手島葵
vd33 坂本美雨+haruka nakamura スペシャルライブ	2月16日	2	430	坂本美雨、haruka nakamura、 田辺玄、baobab
vd34 星兄の爆笑プラネタリウムショー	3月16日	2	356	星兄
vd35 COSMIC DANCE	3月30日	1	121	MARU303、中尾モンチ
計		40	6,522	

(4) 教育普及事業

① 演示

1) サイエンスショー

基本展示室の展示とは異なる科学とその見方を感じ取ってもらえるよう、来館者とコミュニケーションを取りながら展開する実験ライブを実施する。学校休業日は1日6公演、平日は2公演実施。



* は 2018 年度新規プログラム。

テーマ	実施期間	回数(回)	参加者数(人)
風・なぜ?不思議だぜ!	4月～7月、3月	166	8,535
冷たい世界	4月～7月	161	8,487
意外と知らない!? 綱引きの科学	4月、1月～3月	103	5,975
サイエンスマジック*	5月～8月	128	8,836
もえろ! 燃焼! 実験ショー*	7月～10月	167	10,368
空気ってなあに?	8月～9月	92	6,212
ISSはどこにいる?～上空400kmの世界～	9月～12月	71	3,578
特別サイエンスショー	9月	2	180
まわれ!まわれ!ぐるぐる大実験*	10月～12月	106	4,591
ピカッとひらめき! 電気で大実験*	11月～2月	145	6,284
これぞ! まことのロボットショー*	12月～3月	127	6,355
計		1,268	69,401

2) テーブルサイエンス

様々な分野の科学に対する興味・関心を持ってもらえるよう、科学実験の演
示、科学の原理・原則の解説や参加型のプログラムなどを実施する。基本展示
室内の2カ所に配置されたサイエンステーブルで、毎日10回ずつ実施。



* は 2018 年度新規プログラム。

テーマ	実施期間	回数(回)	参加者数(人)
ミクロの世界をのぞいてみよう!	4月、1月、3月	203	1,406
このホネ、誰の骨?	4月、10月~12月	258	1,393
光の不思議	4月	67	335
この音、聞こえる?	4月~5月、1月~2月	260	1,516
ゆれのふしぎを考えよう! *	5月~6月、9月~10月	260	1,300
心臓の音をきいてみよう!	5月~6月、2月~3月	262	1,813
空気の力を見てみよう! *	5月~6月、10月~12月	322	1,728
見えない光の世界 *	6月~8月	212	1,840
ど~なってるの? ヒトのからだ *	7月~9月、3月	280	2,586
水のふしぎを考えよう!	7月~9月	210	2,552
おおきな海のちいさな世界 *	7月~9月	210	2,109
錯視を体験しよう! *	10月~12月	190	1,059
太陽系のなかまたち *	11月~1月	190	989
静電気を体験しよう!	1月~2月	128	1,024
光と色	2月~3月	130	835
計		3,182	22,485

3) 展示解説・案内

5階基本展示室内の展示について、福岡市科学館職員が来館者に対し、1日8回解説・案内を実施。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	216	216	208	224	240	208	208	208	192	208	192	224	2,544
参加人数(人)	3,240	3,240	3,120	1,479	1,361	932	1,179	1,163	1,119	959	787	951	19,530

② 体験学習

1) 体験学習プログラム・イベント

A. 科学実験プログラム

幼児や小中学生、高校生など、幅広い世代に対し、科学の原理・原則に基づいた科学実験。土日祝のみ実施。



* は 2018 年度新規プログラム。

テーマ	実施日	回数(回)	参加者数(人)
本物！岩石から植物化石をほり出そう！*	4月2～6日	10	250
光であそぼう！	4月1日、5月19・20・26・27日、9月29・30日、10月6・7・8・13・14日	29	412
顕微鏡を使ってみよう	4月7・8・14・15・21日、7月23～27日、8月20～24日、12月25～27日、1月2～6日	46	648
水性ペンの色を分離してきれいな花模様を作ってみよう	4月22日	2	46
磁石の不思議を体験しよう	4月28・29日、7月1・7・8日、1月12～14・19・20・26・27日	24	306
液体からプラスチックをとりだそう*	5月1～6・12・13日、6月2・3・9・10日、7月30・31日、8月1・2・10・13～17日	44	658
音のひみつ	6月16・17・23・24日、3月2・3・9・10・16・17・21・23日	23	265
煮干しの解剖教室*	7月14～16、21・22・28・29日、9月1・2・8・9日	21	320
うちわに星座を描いてドームシアターで見よう*	8月3～9日	14	132
ペンの色のひみつを探ろう*	8月11・12・18・19日、9月15～17・22～24日、2月2・3・9～11・16・17・23・24日	38	545
電子顕微鏡でラットの臓器を観察してみよう	8月26日	3	31
環境講座	9月2日、10月28日、3月3日	3	48
シャボン玉のふしぎ*	10月20・21・27・28日、11月3・4・10・11日、3月25～31日	29	402
クリスマスにぴったりな結晶をつくろう*	11月17・18・23～25日、12月1・2・8・9・15・16日	22	328
透明骨格標本でつくる「スケルトン・ボトルフィッシュ(ミニ)」*	12月22～24日	6	65
エッチングでステンレス鋼板に絵を描こう	3月24日	2	30
計		316	4,486

B. ものづくりプログラム

身のまわりにある材料を使ったものづくりを体験、科学の原理・原則を楽しみながら学べるプログラム。土日祝のみ実施。



* は 2018 年度新規プログラム。

テーマ	実施日	回数(回)	参加者数(人)
ブーメランをつくろう	4月2~6・30日、2月2・3・9~11日	32	813
光る恐竜マグネットをつくろう！*	4月1・7・8・14・15・21・22・28・29日、5月5・6・12・13日	178	2489
リング紙ひこうきをつくろう	5月1~4日	8	200
マーブリングでカラフル工作*	5月19~22日、6月16・17・23日、7月30・31日、8月1・2・20~24日	46	997
まるいかざぐるまをつくろう*	6月2・3・9・10日、9月29・30日、10月6~8・13・14日	36	597
ビー玉万華鏡をつくろう	6月30日、7月1日	4	167
もようが立体的に見えるコマをつくろう	7月7・8日	4	160
葉脈標本をつくろう*	7月14・16・21・22・28・29日、9月1・2・8・9・15~17・22~24日	52	858
紙コップでつくるロボットアーム	7月23~27日、8月10・13~16日	30	775
絵本ってどうやってできてるの？*	8月3~9日	28	272
チャドとクラークのオリジナル絵本を作ってみよう	8月3~9日	35	344
ぶるぶる！オーロラキャンドルをつくろう*	8月11・12・18・19・25・26日	24	290
ふしぎ！絵が消えるカードをつくろう*	10月20・21・27・28日、11月3・4・10・11日、12月1・2・8・9・15・16・22~25日	72	870
飛ぶタネの模型をつくってあそぼう*	11月17・18・23~25日	20	234
マクスウェルのコマをつくろう*	12月26・27日、1月2~6・12~14・19・20・26・27日	68	898
バランストンボをつくろう	2月16・17・23・24日	16	225
アルソミトラのタネの模型をつくろう*	3月2・3・9・10・16・17・21日	28	333
スーパー紙飛行機をつくろう*	3月23~31日	9	2091
計		690	12,613

C. セミナー・講座

科学への興味・関心の入口となるよう、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向、来館者の要望などに応じて、様々なテーマでセミナー・講座を実施。



内容	実施日	参加人数	対象年齢	共催・講師等（敬称略）
落下と浮揚の物理を実験で探る	4月19日～7月19日（4回）	39	高校生以上	中山正敏（九州大学名誉教授）
おもちゃ病院	4月22日～3月24日（11回）	196	どなたでも	おもちゃ病院エフネットグループ
母の日プリザーブドフラワーアレンジメント	4月25日	68	どなたでも	宮川弥須子 他
親子新聞教室	4月30日	48	小学生以上	読売新聞社
NHK「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」in 福岡市科学館	5月4日	420	小学生以上	NHK 福岡放送局
六本松キャンパス in 福岡市科学館	5月26・27日	290	小学生以上	
館長講座 シリーズ「もろもろがつながる科学」その1 体積と表面積	5月30日	15	中学生以上	
宇宙を学べる大学 in 九州 2018	6月24日	240	どなたでも	福岡大学理学部物理学科
ハーバリウム（植物標本）を作ろう	6月27日	17	どなたでも	宮川弥須子 他
実験・発見・理科読！	8月6日	49	どなたでも	土井美香子（NPO 法人ガリレオ工房理事）
「明太子 工場見学と漬け込み体験！」～明太子漬け込み体験編	8月22日	46	どなたでも	株式会社やまや
ワン・ミニット・ムービー ～科学のおもしろさを見つけ、伝えてみよう！～	8月20・21日	32	小学校3年生～6年生	北阪昌人（脚本家）・本田友美（教育と探求社）
色材づくり（福岡市科学館×福岡市美術館）	8月3日	20	小学校3年生～中学生	福岡市美術館
光の作品づくり（福岡市科学館×福岡市美術館）	8月4日	20	小学校3年生～中学生	福岡市美術館
プリザーブドフラワーアレンジメント講座	8月22日・10月24日	28	どなたでも	宮川弥須子 他
モノの回転の法則を探る	8月20日～12月20日（4回）	19	高校生以上	中山正敏（九州大学名誉教授）
透明骨格標本のひみつを探ろう	9月17日	15	小学校4年生以上	
名誉館長 若田光一宇宙飛行士と語る会！	10月21日	443	中学生以上	若田光一（JAXA）

「IoT/AIテクノロジーで変わる、便利な生活」～ちょっと心地いい暮らしへ～	11月4日	61	小学校4年生以上	J:COM、KDDI
次世代エンジニア育成国際ハッカソン	11月16日～18日	108	どなたでも	先端ポリテック人材育成推進協議会
The Science and Art of the Perfect Conference Presentation	11月17日	70	高校生以上	ローレンス ヨハン(九州大学共創学部教授)
ロボラボ(ROBOLAB)プログラミング教室	11月23日	16	小学校4年生～6年生	日本アイ・ビー・エム株式会社、ユーオス・グループ九州支部
はやぶさ2プロジェクトの今～ミッション&サイエンス～	11月23日	150	どなたでも	吉川 真 様 (宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系 准教授)
プリザーブドフラワーでお正月飾りをつくろう	12月12日	13	どなたでも	宮川弥須子 他
コミュニケーションってなんだ?～学校では習わないコミュニケーションの話～	12月17日	29	どなたでも	岩永真一(福岡テンジン大学)、本田隆行(科学コミュニケーター)
振り子で見る物理の世界	1月17日～3月7日(4回)	58	高校生以上	中山正敏(九州大学名誉教授)
第18回気象教室「南極越冬隊員が語る南極から診た地球の環境」	1月20日	98	中学生以上	日本気象学会九州支部、福岡管区気象台、日本気象予報士会西部支部
環境講演会	1月27日	108	どなたでも	九州電力、九州環境管理協会
いたるところに科学 館長ツアー	2月2・23日	26	どなたでも	
講演会「壮絶な宇宙飛行士のドラマ」	2月16日	175	小学生以上	渡辺勝巳(佐賀県立宇宙科学館《ゆめぎんが》館長)
講演会「私たちの住む太陽系を探索する！」	2月24日	90	どなたでも	佐藤毅彦(JAXA)
カイコの繭から糸を引こう	2月24日	40	小学校4年生以上	伴野豊(九州大学農学研究院)他
誰もがアツという間にデザイナー！！	3月9日	21	小学校4年生以上	網本義弘(発想工学研究所主宰、九州産業大学名誉教授)他
ものづくり博覧会	3月27日～29日	1,582	どなたでも	先端ポリテック人材育成推進協議会、博多工業高等学校、有明高専、北九州高専、久留米高専
計		4,650		

D. サイエンスカフェ

科学者との関わりや会話によって、科学への興味を深掘りし、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向について、科学者と科学について気軽に語り合う場を設置。



内容	実施日	参加者(人)	対象年齢	共催・講師等 (敬称略)
体内時計ってなんだろう？	4月7日	60	小学生以上	九州山口沖縄リズム研究会
第16回 アジア太平洋地域 ITS フォーラム (2018 福岡) ITS アイデアソン	5月7日	120	高校生以上	先端ポリテック人材育成推進協議会
スズメバチの不思議な世界	7月29日	68	小学生以上	上野高敏(九州大学農学研究院准教授)
絵本の読み方講座	8月8・9日	199	どなたでも	テレビ西日本
ワン・ミニット・ムービー ～科学のおもしろさを見つけ、伝えてみよう～作品上映会	8月21日	45	小学校3年生～6年生	北阪昌人(脚本家)・本田友美(教育と探求社)
館長のキチョーな気象のはなし	9月28日	26	中学生以上	
プロトセル—生命らしい技術のお話とその未来—	10月7日	16	高校生以上	カストロ・ホアン(東京大学学術研究員)
次世代エンジニア育成国際ハッカソン 成果発表会	11月18日	150	どなたでも	先端ポリテック人材育成推進協議会
プロトセル[分裂編]—生命らしい技術のお話とその未来—	12月8日	13	中学生以上	カストロ・ホアン(東京大学学術研究員)
ためになる牛肉のサイエンス	1月11日	24	高校生以上	日本農芸化学会
寒い時こそ気を付けよう！食中毒	2月6日	15	高校生以上	日本農芸化学会
SDGs×福岡市科学館—みんなで考える未来のくらしのつくり方—	2月9日	121	どなたでも	田瀬和夫(SDG パートナズ)、松田美幸(福津市副市長) 他
館長のキチョーな気象のはなし2～サクラ編～	2月10日	18	小学校高学年以上	
高専ってどんなところ？	3月28日	20	どなたでも	有明高専、久留米高専
計		895		

E. 天体観測会

年間を通して、福岡の天空に広がる星々を直接見てもらう天体観測会を定期的に関催。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	3	3	2	4	4	3	2	2	2	3	2	2	32
参加人数(人)	187	53	161	325	577	166	72	96	20	20	64	108	1,849

F. フィールドワーク

福岡市内各所を巡り、身近なまちの景色のなかにある「科学」を発見・体感する体験学習を実施。



内容	実施日	参加者数(人)	共催・講師等（敬称略）
サイエンススポットまち歩き～春～	5月19日(2回)・6月16日(2回)	19	中村佳史(株式会社 HUMI コンサルティング)
サイエンススポットまち歩き～夏～	7月21日(2回)	12	中村佳史(株式会社 HUMI コンサルティング)
室見川の生態系を知ろう(TOYOTA SOCIAL FES2018)	7月28日	100	西日本新聞社
親子で行こうエネルギー体験バスツアー	8月6・9日	77・74	九州電力株式会社
「明太子 工場見学と漬け込み体験！」～工場見学編	8月20日	24	株式会社やまや
サイエンススポットまちあるき(サポーター向け)	9月14日	3	中村佳史(株式会社 HUMI コンサルティング)
コウモリを観察しよう(サポーター向け)	9月14日	4	
室見川の生態系を知り、保護しよう(TOYOTA SOCIAL FES2018)	11月3日	160	西日本新聞社
はじめてのフィールドワーク	11月7日・12月21日・1月16日・3月8日	56	
サイエンススポットまち歩き～秋～	11月24日(2回)	12	中村佳史(株式会社 HUMI コンサルティング)
まちなか草木調査隊	12月9日・3月16日	12	井上晋(福岡県文化財保護委員)
伊藤館長と行く!福岡管区气象台ツアー	2月3日	19	
サイエンススポットまち歩き～冬～	2月17日	11	中村佳史(株式会社 HUMI コンサルティング)
水を知る旅に出よう —上流編—	3月21日	20	背振少年自然の家
～生活を守り、命を守る～私たちの暮らしを支える「セメント工場」を見てみよう!	3月26日	38	一般社団法人セメント協会
計		641	

2) ロボスクエアに関する運営

YOKA ロボまつり等の6つの事業開催と、各種コンテスト出場のための講座を行う。

内容	実施日	参加者数(人)	会場
YOKA ロボまつり 二足歩行ロボットバトル大会、サッカー大会	5月20日、7月22日、12月23日、1月14日	2,135	5階オープンラボ
ロボカップジュニア、ロボスカベンジャー関連工作室	6月24・30日、7月21・22・28日、9月1日、10月7・21日、11月11・25日、12月22日、1月5日、3月27日	436	4階工作室・実験室、6階サイエンスホール
国際宇宙ロボット火星ローバーコンテスト	8月12日	74	6階サイエンスホール
ムラタセイサク君、ムラタセイコちゃんがやってくる!	11月28～30日	691	原小学校・西新小学校・堅粕小学校・席田小学校・春吉小学校
ロボカップジュニア関連大会	12月23日、1月5日	136	6階サイエンスホール
ロボメカデザインコンペ	12月1日	90	6階サイエンスホール
ヒューマノイドカップロボットバトル大会	2月3日	14	6階サイエンスホール
スカベンジャーロボ競技大会	2月2日	5	5階オープンラボ
計		3,581	

3) クラブ活動

継続的に共に科学を学ぶ仲間づくりができるよう、自らの興味や関心に応じて自由に参加できるクラブを設置。

● 無線クラブ

対象: 小学校4年生～高校3年生、クラブメンバー数: 12人、講師: 城戸伸夫

実施日	内容	実施日	内容
4月8・22日	お試し体験	10月14・28日	野外移動運用、情報交流
5月6・20日	開講式、自己紹介、活動計画	11月11・25日	PC関連の初歩、情報交流
6月10・24日	資格取得指導、通信による情報交流	12月8・16日	受験前資格取得指導、情報交流
7月8・22日	資格取得指導、情報交流	1月6・20日	通信方法指導、情報交流
8月5・18日	受験前資格取得指導、情報交流	2月3・17日	通信方法指導、情報交流
9月9・23日	半田、アンテナ工作および特性研究	3月2・17日	通信方法指導、情報交流、閉講式

● 発明クラブ

対象: 小学校 4 年生～小学校 6 年生、クラブメンバー数: 12 人、講師: 大村健二

実施日	内容	実施日	内容
4 月 14・21 日	お試し体験	10 月 13・27 日	電子工作③、④
5 月 12・26 日	開講式・課題製作(プラスチック・金属加工)	11 月 10・17 日	電子工作⑤、⑥
6 月 9・23 日	金属加工、発明くふう展①	12 月 1・15 日	電子工作⑦、モーター
7 月 7・21 日	発明くふう展②、③	1 月 12・26 日	木のおもちゃ作り①、②
8 月 4・25 日	発明くふう展④、⑤	2 月 9・23 日	木のおもちゃ作り③、④
9 月 8・29 日	電子工作①、②	3 月 9・23 日	木のおもちゃ作り⑤、作品発表

- ・ 第 61 回 福岡県児童生徒発明くふう展 入賞
福岡県知事賞、福岡市長賞、福岡県教育委員会賞、福岡市教育委員会賞、発明協会会長奨励賞、奨励賞(2 作品)
- ・ 第 77 回 全日本小学生児童発明くふう展 入選(2 作品)

● ネイチャークラブ

対象: 小学校 3 年生～小学校 6 年生、クラブメンバー数: 20 人、講師: 荒木信行

実施日	内容	実施日	内容
4 月 7・21 日	お試し体験	10 月 20 日	音と磁石の秘密
5 月 12・26 日	化石って何?、天神化石散歩	11 月 3・17 日	バランス?、空気の秘密
6 月 16・23 日	植物の気孔観察、コマづくり(プラネ見学)	12 月 1・15 日	野鳥観察、バルーンロケットを飛ばそう
7 月 14・21 日	昆虫採集、重さって何?(太陽黒点観察)	1 月 5・12・19 日	ハンドパワー、光?、表面張力?
8 月 18・25 日	月を見よう、樋井川の生き物調査	2 月 9・23 日	表面張力って何?、静電気って何?
9 月 8・22 日	人の体って?、電磁石って?	3 月 2・23 日	空気砲で遊ぼう、モビールを作ろう

● ロボットクラブ

対象: 小学校 3 年生以上、クラブメンバー数: 5 月～24 人・10 月～24 人、講師: 北原達正・吉田宗可

実施日	内容	実施日	内容
4 月 7・8 日	お試し体験	10 月 13・14 日	お試し体験
5 月 6・19 日	ロボットプログラムの基礎、センサー 1 個	11 月 4・18 日	ロボットプログラムの基礎、センサー 1 個
6 月 3・4・17 日	センサー 2 個、プログラミング	12 月 2・16 日	センサー 2 個、プログラミング
7 月 1・15 日	ライトレース、センサー 2 個	1 月 13・27 日	ライトレース、センサー 2 個
8 月 26 日	センサー 3 個、プログラミング	2 月 10・24 日	センサー 3 個、プログラミング
9 月 9・23 日	コンテスト準備、コンテスト	3 月 10・24 日	コンテスト準備、コンテスト

● 実験研究クラブ

対象: 小学校3年生以上、クラブメンバー数: 5月～24人・10月～24人、講師: 北原達正・吉田宗可

実施日	内容	実施日	内容
4月7・8日	お試し体験	10月13・14日	お試し体験
5月13・27日	重力加速度①、②	11月11・25日	重力加速度①、②
6月10・24日	レポートについて、温度変化①	12月9・23日	レポートについて、温度変化①
7月8・22日	温度変化②、発表練習	1月6・20日	温度変化②、発表練習
8月5・19日	温度変化③、ワード等の使い方	2月3・17日	温度変化③、ワード等の使い方
9月2・16日	発表会準備、発表会	3月3・21日	発表会準備、発表会

● プログラミングクラブ

対象: 小学校3年生以上、クラブメンバー数: 5月～24人・10月～24人、講師: 北原達正・吉田宗可

実施日	内容	実施日	内容
4月7・8日	お試し体験	10月13・14日	お試し体験
5月13・27日	スクラッチ①、②	11月11・25日	スクラッチ①、②
6月10・24日	スクラッチ③、④	12月9・23日	スクラッチ③、④
7月8・22日	発表会、VBA①、②	1月6・20日	発表会、VBA①、②
8月5・19日	VBA③、④	2月3・17日	VBA③、④
9月2・16日	発表会準備、発表会	3月3・21日	発表会準備、発表会

● デジタル工作クラブ

対象: 中学生以上、クラブメンバー数: 5人、講師: 今岡宏朗

実施日	内容	実施日	内容
4月12・26日	お試し体験	10月11・26日	作品制作
5月10・24日	開講式、レーザーカッター①	11月8・22日	Fabについて
6月14・28日	レーザーカッター②、3Dプリンター①	12月13・27日	作品制作①、②
7月12・26日	3Dプリンター②、③	1月10・24日	作品制作③、④
8月9・23日	ソフト、UVプリンター①	2月14・28日	中間発表、作品制作⑤
9月13・27日	UVプリンター②、作品制作	3月14・21日	作品制作⑥、発表会

● みんなでつくるみんなの科学館クラブ

対象:18歳以上、クラブメンバー数:5月～9人・10月～9人、講師:遠藤幹子

実施日	内容	実施日	内容
4月13・27日	お試し体験	10月5・12・19日	お試し体験
5月11・18日	レーザーカッターなど	11月23・30日	レーザーカッターなど
6月22日	プランニング、作品作成	12月7・21日	レーザーカッターなど
7月13・27日	プランニング、作品作成	1月18・25日	3Dプリンターなど、プランニング
8月10・31日	作品作成	2月22日	作品制作(レーザーカッター)
9月7・21日	作品作成、3Dプリンターなど	3月8・15・22日	作品制作、仕上げ

③ 学校連携

1) 学校支援

● 1日学習

福岡市立の小学校4年生を対象とし、実験教室、ドームシアターでの学習投映、基本展示室体験を中心に、学校の要望に応じて複合的な学習を展開。

・利用実績

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	0	912	1,452	701	363	1,359	1,751	1,725	1,092	1,348	1,594	928	13,225人
件数	0	8	16	9	3	15	20	22	15	15	16	8	147件
													134校

・1日の時間割例(当日の参加学校数や児童数により、変動)

グループ	A	B	C
10:00～10:15	朝の会		
10:30～11:15	ドームシアター 学習投映		
11:30～12:15	実験教室<化学>	実験教室<生物>	実験教室<物理>
12:30～13:15	昼食		
13:15～14:00	基本展示室 体験		
14:15～14:30	帰りの会		

2) 出前授業(移動天文台事業・移動科学館事業含む)

福岡市内の小学校・中学校などを対象とし、学校の依頼に応じて移動天文車や移動科学館車を活用し、天体観測や移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。

実施学校名	実施日	参加者数(人)	実施学校名	実施日	参加者数(人)
城浜小学校	6月11日	17	福浜小学校	11月8日	8
西花畑小学校	7月19日	114	城浜小学校	11月9日	27
飯原小学校	9月4日	70	飯倉小学校	11月19日	83
飯倉中央小学校	9月10日	58	板付北小学校	11月21日	58
玄界小学校	9月13日	24	弥生小学校	12月7日	100
堤丘小学校	9月19日	45	千早西小学校	12月12日	60
香陵小学校	10月3日	66	西花畑小学校	12月17・19日	232
四箇田小学校	10月4日	66	弥永西小学校	12月20日	63
福浜小学校	10月11日	25	西花畑小学校	1月17日	19
東光小学校	10月19日	34	百道小学校	2月4日	101
愛宕小学校	10月24日	25	賀茂小学校	2月27日	113
三苦小学校	10月29日	110	計 25件 2,186人		
笹丘小学校	11月1日	668			

3) 学校教員との連携

・教員向けセミナー、定例会 等

内容	実施日	参加人数(人)
教員対象説明会 (1日学習および福岡市科学館について)	4月19日	130
中学校理科研究会 研修会事前打合せ (科学館内の各施設の案内、打合せ)	5月16日	3
中学校理科研究会 研修会 (連携のあり方、質疑応答)	6月14日	19
小理研連絡会議	9月12日	50
中理研講習参加(講師実施) (会場:当仁中学校)	10月3日	50
物理サークル実施 県立高等学校理科部会	10月20日	38
小学校利用についての打合せ	10月21日、1月11日	4
教育委員会と中学利用についての打合せ (会場:教育センター)	12月7日	4
中学校利用についての打合せ (会場:福岡市動植物園)	2月7日	7
福岡市小学校理科研究会 2月会員学習会	2月13日	30
打合せ (会場:那珂中学校)	3月7日	3
打合せ (会場:城西中学校)	3月25日	3
計		354

・学芸員実習

内容	実施日	参加人数
博物館学芸員実習	8月29日～9月8日	2

④ アウトリーチ活動

移動天文車や移動科学館を活用し、公民館や公共施設に出向いて、移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。

訪問先	実施日	参加者数(人)	訪問先	実施日	参加者数(人)
福岡市博物館	5月20日	115	当仁校区子供育成会	10月8日	24
NHK 福岡放送局	5月26日	28	奈良屋公民館	10月13日	17
百道公民館	7月14日	40	四箇田公民館	10月20日	15
博多駅(福岡市水道局事業)	7月20日	26	コミセンわじろ	10月21日	81
弥永公民館	7月21日	17	飯倉中央公民館	10月27日	35
東若久公民館	7月22日	98	和白東公民館	11月4日	60
弥生公民館	7月25日	65	有田公民館	11月11日	48
今宿公民館	7月26日	45	鳥飼公民館(鳥飼チルドレン ズミュージアム)	11月17日	155
舞鶴公民館	7月29日	22	南当仁公民館	11月23日	58
原西公民館	7月31日	19	田隈公民館	11月24日	10
松島公民館	8月1日	32	並木スクエア(YOUTH FESTA HIGASHI 2018)	11月25日	176
草ヶ江公民館	8月5日	23	こども病院	12月13日	10
田島公民館	8月6日	22	若久公民館	12月15日	51
大池公民館	8月8日	31	南片江公民館	12月22日	68
福岡国際会議場	8月11・12日	711	福重公民館	12月23日	5
横手公民館	8月19日	23	箱崎公民館	12月25日	85
小笹公民館	8月20日	28	下山門公民館	12月26日	78
南片江公民館	8月21日	20	野芥公民館	1月12日	42
百道浜公民館	8月22日	23	東光公民館	1月19日	30
姪浜公民館	8月24日	15	香椎浜校区青少年育成部会	1月26日	140
舞松原公民館	9月1日	70	名島おやじの会	2月3日	168
板付公民館	9月15日	28	賀茂公民館	2月9日	60
警固公民館	9月22日	25	こども病院	2月21日	4
城南市民センター	9月23日	300	原公民館	2月23日	30
美和台おやじの会	9月29日	150	計 50件	3,426人	

⑤ サイエンスナビ活動

1) サイエンスナビ

多様な情報を探索できるサイエンスナビシステムや、科学的な思考にいざなう書棚、ミッションボードなどで、科学の楽しさを体感できる空間。



2) イベント(おはなし会)

実施日	参加者数(人)	実施日	参加者数(人)
4月14日	45	10月20日	20
5月12日	40	11月17日	13
6月16日	15	12月15日	17
7月7日	28	1月12日	12
8月8・9日	※ 502	2月16日	13
8月18日	20	3月16日	20
9月22日	25	計	770

※テレビ西日本アナウンサーによる科学絵本おはなし会

3) 図書貸出冊数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当館所蔵書籍	815	602	669	866	738	747	614	591	556	539	552	681	7,970
市図書館所蔵	4,341	4,360	4,756	4,783	5,022	5,102	4,803	4,812	4,645	4,614	4,883	5,352	57,473

4) サイエンスナビ内展示物

内容	展示期間
恐竜(ディノニクス)の模型、運営サポーター作成の恐竜折り紙、特別展関連書棚作成	3月17日～5月13日 (特別展「恐竜」の関連展示)
カタツムリの生体展示	6月13～18日
カブトムシの生体展示	6月20日～9月1日
ヤマトヌマエビの生体展示、特別展関連書棚作成	7月14日～9月24日 (特別展「スケスケ展」の関連展示)
ドングリの展示	10月3日～11月30日
クリスマスツリー、手づくりクリスマスツリー(1日10組参加)	12/1～12/25
サクラの開花予想・予想結果発表、企画展関連書棚作成	2月1～25日 (企画展「いたるところに科学」の関連展示)

5) サイエンススポット登録

9 箇所を新規登録

谷公園、谷公園の虫たち、筑肥線跡地、六本松のビル群、六本松 421、福岡城の石垣、福岡城址の印、大濠公園のコウモリ、光の道

(5) 交流事業

① 地域交流

1) こどものための博覧会 ワークショップコレクション in 福岡 2018

[1] 期間 2018年3月31日(土)～2018年4月1日(日)

[2] 会場 福岡市科学館 館内各所

[3] 入場者数 24,000人(2日間)

[4] 主催 特定非営利活動法人 CANVAS、株式会社グッディ

[5] 共催 西日本新聞、福岡市科学館

[6] 後援 文部科学省、福岡県、福岡市教育委員会、一般社団法人九州経済連合会、福岡商工会議所、九州大学、九州工業大学、九州朝日放送、FBS 福岡放送、TNC テレビ西日本、RKB 毎日放送、TVQ 九州放送

[7] 出展数 ワークショップ 約 40 件

2) 福岡ミュージアムウィーク 2018

[1] 期間 2018年5月12日(土)～20日(日)

[2] 会場 福岡市内の19施設

[3] 参加者数 1,369人(福岡市科学館における人数のみ)

[4] 主催 福岡ミュージアム連絡会議事務局(福岡市経済観光文化局文化振興課)

[5] 実施内容 館内クイズラリー、他館コラボ講演会、出張ロボット演舞 等

3) 第15回 国際テクノロジー・アート・404 フェスティバル

[1] 期間 2018年10月8日(月)～14日(日)

[2] 会場 3階 企画展示室

[3] 参加者数 3,778人

[4] 主催 第15回国際テクノロジー・アート・404 フェスティバル実行委員会

[5] 共催 anno lab、Creative Lab Fukuoka、九州大学大学院芸術工学研究院、福岡市科学館

[6] 実施内容 テクノロジー・アートの祭典の日本初開催。

[7] 展示作品 9か国(アメリカ、台湾、カナダ、フランス、イスラエル、アルゼンチン、スロベニア、イタリア 他) 約 27 作品

4) ものづくり博覧会—博多工高、有明・北九州・久留米高専が大集合！—

- [1] 期間 2019年3月27日(水)～29日(金)
- [2] 会場 6階サイエンスホール、5階オープンラボ
- [3] 入場者数 1,582人
- [4] 主催 福岡市科学館
- [5] 共催 一般社団法人先端ポリテック人材育成推進協議会
- [6] 出展校 福岡市立博多工業高等学校、有明工業高等専門学校、北九州工業高等専門学校、久留米工業高等専門学校



② リポート利用に向けた取り組み

4) 科学館ファンクラブの登録者数及び運営状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	122	100	61	107	131	107	72	76	50	72	67	64	1,029
開館からの累計													3,059

5) 年間パスポート購入枚数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	1,067	683	477	904	1,015	629	631	483	510	472	382	560	7,813

③ 広報・情報発信の実施状況

・広報誌、リーフレット、ホームページ 等

種別	内容	発行時期	備考
館案内リーフレット	日本語版、英語版、中国語版、韓国語版	随時	
来館者向け利用案内	有料・無料エリア、各種料金などを掲載	随時	
福岡市科学館 年報	2017 年度(平成 29 年度)版	年 1 回	館ホームページに掲載
季刊誌 「SCIENCE & CREATIVE」	科学に関する解説や、館の行事予定などを掲載	年 4 回	Vol.2. 5万部、Vol.3. 4万部、 Vol.4. 4万部、Vol.5. 3万部
アクティビティタイムテーブル	サイエンスショー、科学実験プログラムなど活動の情報を掲載	毎月	
ドームシアターリーフレット	ドームシアターの番組情報や上映スケジュールを掲載	毎月	
ポスター	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄や市の広報板など
チラシ	イベントごとにチラシを作成し配布	随時	市民利用施設など
市内小中学生無料券引換チラシ	基本展示室とドームシアター一般番組が利用可能	年 1 回	市内全小中学校の児童生徒に配付 約12万部
デジタルサイネージ	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄六本松駅、六本松421ビル内1・3・4・6階
ホームページ	館の情報提供やイベント案内などを掲載	随時	
ツイッターなど SNS	本日の館のイベント情報などを発信	毎日	

・メディア掲載件数

放送	100 件
新聞、出版、情報誌 等	369 件

(6) 人材育成、ネットワーク形成事業

① 子ども参画

1) 小学生による「科学館ジャック」

[1] 開催日 2019 年 2 月 20 日(水)

[2] 会場 5 階 基本展示室

[3] 参加者数 718 人(笹丘小学校全校児童・教員・保護者等)

[4] 実施内容 笹丘小学校高学年の児童が、サイエンスショー・サイエンスショーを自ら実演。



② 運営サポーター（ボランティア）

登録者総数 72人（2019年3月時点）

協働活動内容	活動月	活動回数	参加サポーター(人)
おはなし会・しおりづくり研修、オープンラボ運営研修、ツアー研修	4月	5	45
おはなし会、工作会研修	5月	1	12
サイエンススポットまちあるき研修(平日)、サイエンススポットまちあるき研修(土曜)、基本展示室ツアー研修	6月	3	19
スケスケ展エビ工作研修、基本展示室ツアー研修	7月	2	15
スケスケ展エビ工作会、おはなし会	8月	2	17
サイエンススポットまちあるき	9月	3	7
基本展示室ツアー練習	9月	1	6
おはなし会	9月	1	5
1期運営サポーターミーティング	9月	1	28
コウモリを観察しよう(サポーター向け)	10月	1	4
おはなし会と紙コップでロケットづくり	10月	1	5
基本展示室ツアー練習	10月	1	6
1期運営サポーターミーティング	10月	1	28
1日学習準備	11月	3	31
サイエンスどんたく工作運営	11月	11	30
おはなし会	11月	1	6
クリスマス工作準備	11月	1	5
1日学習準備	12月	3	24
おはなし会練習会	12月	1	3
おはなし会	12月	1	6
サポーターミーティング	12月	1	15
サイエンススポット作成	12月	1	2
いたるところに科学運営説明会	1月	1	20
1日学習準備	1月	2	16
いたるところに科学問題作成	1月	1	4
おはなしかい練習会	1月	1	6
サポーターミーティング	1月	1	17
いたるところに科学運営	2月	25	79
発表会打ち合わせ	2月	1	5
おはなし会練習会	2月	1	4
おはなし会	2月	1	3
サポーターミーティング	2月	1	10

おやこではっぱ探検隊補助	3月	1	1
1日学習サポート	3月	2	15
おはなし会練習会	3月	1	3
おはなし会	3月	1	3
運営サポーター発表会	3月	1	30
計		87	535

育成活動内容	活動月	活動回数	参加サポーター(人)
2期運営サポーター募集説明会	9月	2	16
2期運営サポーター研修	10月	2	12
2期運営サポーター登録	11月	1	11
2期運営サポーター研修	11月	2	11
おはなし会研修(講師:前園敦子さん)	11月	1	12
基本展示室研修	12月	1	22
サイエンスコミュニケーション研修	3月	2	29
計		11	113



③ 連携事業

内容	実施日	参加人数	主催・共催等
ワークショップコレクション in 福岡 2018	3月31日～4月1日	24,000	特定非営利活動法人 CANVAS、株式会社グッディ
NHK「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」in 福岡市科学館	5月4日	420	NHK 福岡放送局
福岡ミュージアムウィーク 2018	5月12～20日	13,69	福岡ミュージアム連絡会議事務局
六本松キャンパス in 福岡市科学館	5月26・27日	290	
天神まちあるき協議会 in 福岡市科学館	6月21日	35	天神まちあるき協議会
ナショジオ オープンキャンパス「ココロコ田中の宇宙これ知ってた？」福岡編	6月23日	261	ナショナル ジオグラフィック(TV)
わくわくサイエンス！めざせ！電気はかせ	6月30日	260	九州電力株式会社
まんが CPO AWARD 2018	7月1日	60	一般社団法人まんがコンテンツ振興機構
七夕イベント	7月7日	250	
企画展示「サイエンスの眼」会場：福岡アジア美術館	7月12日～10月2日	19,174	福岡アジア美術館
美術と科学を楽しむ スペシャル・ワークショップ	8月3・4日	40	福岡市美術館
親子で行こうエネルギー体験バスツアー	8月6・9日	77・74	九州電力株式会社
明太子 工場見学と漬け込み体験！	8月6・22日	24・46	株式会社やまや
ネクストサイエンスジャム Vol.4	8月25日	150	株式会社文化放送
超教育協会 in 福岡	8月31日	150	一般社団法人超教育協会、嘉穂無線ホールディングス株式会社
第15回国際テクノロジー・アート・404 フェスティバル	10月8～14日	3,778	第15回国際テクノロジー・アート・404 フェスティバル実行委員会
「IoT/AIテクノロジーで変わる、便利な生活」～ちょっと心地いい暮らしへ～	11月4日	61	J:COM、KDDI
MakeX 日本代表選抜 福岡大会	11月11日	200	一般社団法人 STEM 教育協会
YAC 全国ワークショップ 2018in 福岡	11月23～25日	190	公益財団法人日本宇宙少年団
YAC 福岡分団 定例会	随時	—	日本宇宙少年団 福岡分団
カイコの繭から糸を引こう	2月24日	40	伴野豊(九州大学農学研究院)他
the finders 2019～福岡アジアアートウィーク	2月24日～3月2日	1,100	Creative Lab Fukuoka、ミリア株式会社
サインデザイン協会受賞記念セミナー	3月8日	50	日本サインデザイン協会九州支部
第12回福岡ゲームコンテスト GFF AWARD 2019	3月9日	200	福岡ゲーム産業振興機構
ものづくり博覧会	3月27～29日	1,582	先端ポリテック人材育成推進協議会博多工業高等学校、有明高専、北九州高専、久留米高専
計		52,594	

(7) 調査研究事業

九州大学との共同研究

- 1) サイエンス&クリエイティブによる新たな科学館活動の基礎理論と具体的プログラムの開発研究
- 2) 科学やものづくりの知見、ICT 活用能力、想像力を結集し「地球の未来に貢献する」次代の偉才、
(仮称)スーパーサイエンスジュニアを育成するための教育プログラム立案に関する研究

(8) 施設貸出事業

諸室貸出利用件数

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	12	6	13	20	8	17	13	12	8	12	20	5	146
ドームシアター	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
企画展示室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	12	7	13	20	8	17	14	13	8	12	20	5	149

参考:サイエンスホール貸出稼働日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	11	6	11	16	7	16	12	11	6	11	15	5	127日

※サイエンスホールについては、1日に複数件貸し出しを行う場合があるため、利用件数と稼働日数が異なる場合がある。

(9) スーパーサイエンスジュニア事業

参加者数 19名 (募集定員 20名、辞退者 1名)

実施内容

- ・ローバー型の自律型ロボット制御プログラミングの習得
- ・ミッション達成のためのプログラミング応用技術の習得
- ・ロボットにセンサを取り付けて、環境対応型プログラミングの習得
- ・複数のセンサを取り付けたロボットへのプログラミングの習得
- ・障壁の回避や目的地への移動などのミッション達成のための応用技術の習得
- ・上記技術の検定試験スペースロボットコンテスト イン福岡への参加

(10) その他の実績

● 外部発表(執筆等)

伊藤久徳:「福岡市科学館の現状とめざすもの」, 第 25 回全国科学博物館協議会研究発表大会資料(2), pp.3-24, 2018 年 5 月.

三村麻子:「地域科学館における CAP2018 開催の意義」, 天文教育, vol.30, no.4, pp.12, 2018 年 7 月.

伊藤久徳:「夏休みは科学館へ行こう!」, 教育と医学, no.782, pp.78-85, 2018 年 8 月.

三村麻子:「都市型の科学系博物館における幼児を対象にした取り組み:福岡市科学館の事例」, 博物館研究, vol.53, no.9, pp.18-19, 2018 年 9 月.

針谷亜希子ほか:「参加者の活動が科学館の展示になる!福岡市科学館サイエンスナビと『サイエンススポットまち歩き』の取り組み」, サイエンスコミュニケーション, vol.8, no.2, pp.12-15, 2018 年 11 月.

三村麻子:「サイエンスカフェ」, 日本展示学会編:『展示学事典』, pp.252, 丸善出版, 2019 年 1 月.

● 受賞等

- ・ 2018 年 3 月に開催した 世界天文コミュニケーション会議 2018 in 福岡 (CAP2018)が、平成 30 年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞を受賞。
- ・ 「スケスケ展 -スケると見える仕組みの世界-」(応募者:『スケスケ展』制作チーム)が、第 22 回文化庁メディア芸術祭 エンターテインメント部門 審査委員会推薦作品に選定。
- ・ 「福岡市科学館 サイン計画」(応募者:氏デザイン(株)前田豊)が、日本サインデザイン賞 2018 銅賞/招待審査員賞(飯島直樹賞)を受賞。

福岡市科学館 年報 2018 年度(平成 30 年度)版
2019 年 6 月 発行

編集・発行

福岡市科学館

〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松 4 丁目 2 番 1 号

TEL 092-731-2525

FAX 092-731-2530